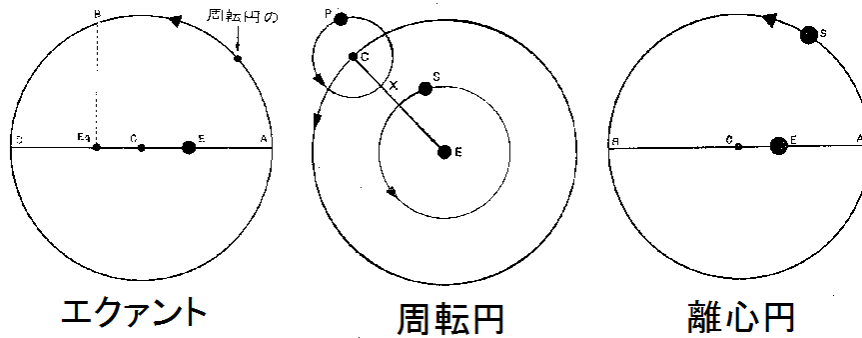




図 1

逆行：2001 年火星の運行

<http://www.astrophotoclub.com/tenmonyougo/s96.htm>



[OU科学史(1983) 創元社]

図 2

離心円、周転円、エクアント

OU 科学史 I(1983) p. 74 創元社



図 3

このドアは曲がっていますか？その 1

図 4

このドアは曲がっていますか？その2



図 5

「理論負荷性」の例：データとして見るのは一部の人のみ

A

祖先 AGT**T**AC**A**TGCT**G****A**GGAG

1 AGT**T**AC**T**TGCT**G****A**CGAG

2 AGT**T**AC**A**TGCT**G****A**CGAG

3 AGT**A**AC**A**TGCT**T****A**GGAG

B

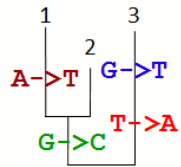
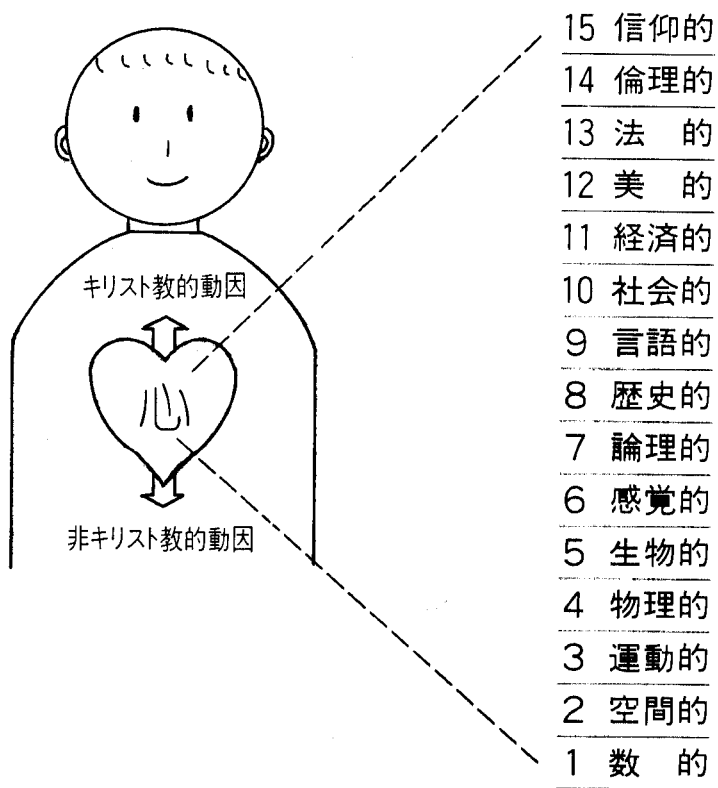


図 6

遺伝暗号の単位が置き換わるタイプの突然変異と得られる分子系統樹



宗教的動因と
その反定立

意味局面
コスモロジカル
(宇宙論的な法領域)

図 7

意味局面 (稲垣久和, 1994, 「生きる意味を求めて」, いのちのことば社)



図 8

ラクダのひづめ (© Makoto Shimada)

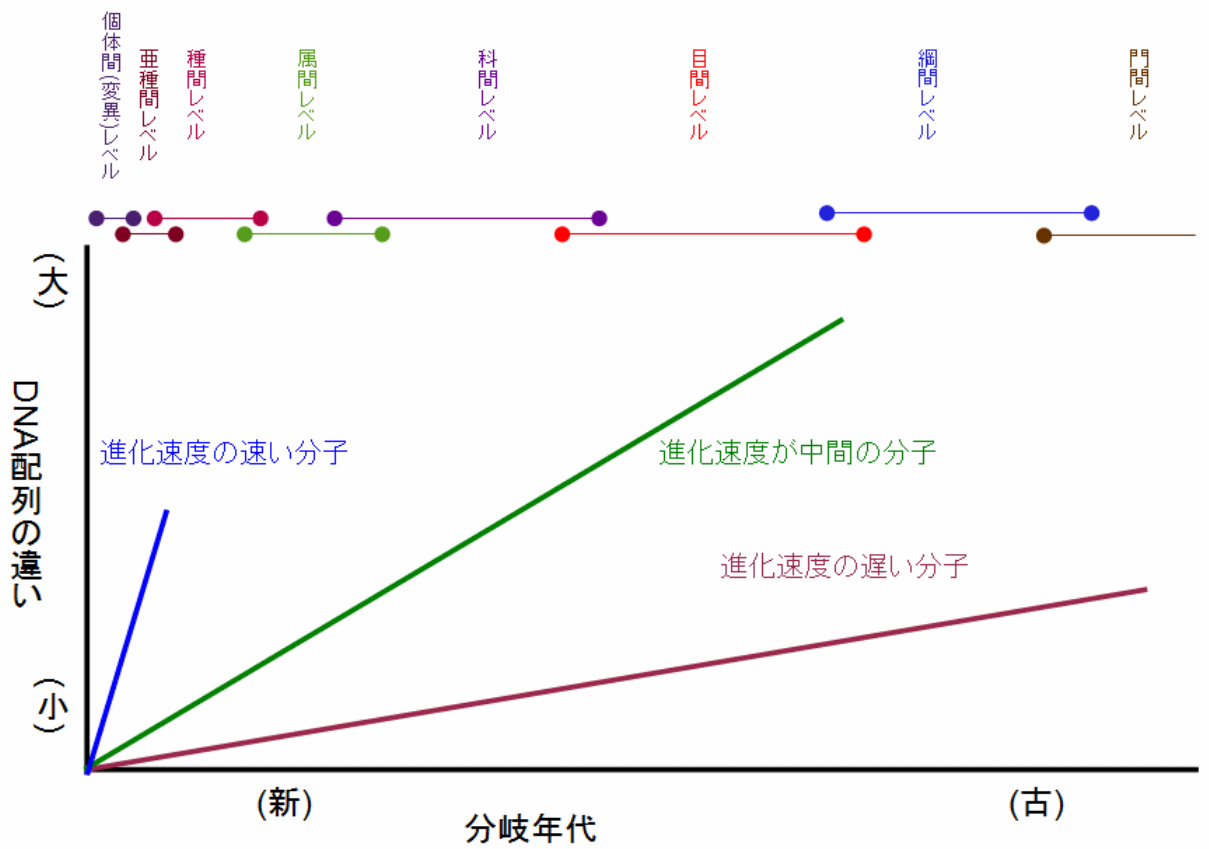


図 9

様々な分類階級における分子配列の違い(概念図)

地質学的に分岐年代を高い信頼性で算出された二生物の間では、淘汰に対して中立的な変化をする DNA やアミノ酸分子の違いは、分岐年代と比例関係を示す。

遺伝的な距離に応じて適切な進化速度の分子を比較する必要があるが、生物界の遺伝的距離は連続的であり断続的な面は存在しない。